



# 第41号

平成26年1月

発行 高知厚生病院  
広報委員会

## ◆ 高知厚生病院の理念・基本方針 ◆

### 理念

私たちは、安全かつ質の高い医療を提供し、皆さんに信頼される病院を目指します。

### 基本方針

1. 患者さまとご家族、更に地域の皆さまの幸せのための医療を実践します。
2. 患者さまの権利を尊重し、真摯かつ温かい態度で接し、心と心が通い合う医療を実践します。
3. 自己研鑽に努め、更に発展向上を目指します。
4. 地域の医療機関や施設と連携し、効率的な医療を目指します。
5. 地球環境に留意し、災害への備えを怠りません。



理事長 山口 繼志郎

新年お目出度う存じます。今年も相変わらず宜しくお願い申し上げます。当院は4月より外来棟の耐震改築工事を始めましたが、年末ようやく新築工事は完成いたしました。1月11日より移転を行い14日より新病院にて診療出来る事になりました。まだ旧棟の撤去工事が残っておりますので完成は3月の予定です。この1年間、患者さんを始めご近所の方々、職員の皆さんに多大なご迷惑、御苦労をお掛け致しました事、衷心よりお詫び申し上げます。

私にとりましては、病院開設以来5回目となる改築工事となりましたが、また新病院で職員一同、心あらたに医療に精進いたしますので、今後共よろしくお願い申し上げます。今年も皆様にとって平和でよりよい年になりますよう御祈念申し上げます。



平成26年1月吉日

# 新年のご挨拶（就任のご挨拶を兼ねて）

院長 山口 龍彦

今年初めての「こうせい」発行ということで、いさきか遅くはなりましたが、改めて新春のご挨拶を申し上げます。今年のお正月はお天気にも恵まれ、行楽などで豊かな時間を過ごされた方も多いことだと思いますが、平成26年という年が一年を通して穏やかであり皆様にとりまして良きものになりますよう心よりお祈り致します。



さて、年初より当院の院長が交替致しました。当院の1964年開院以来、50年にわたって院長職にありました私の父、山口継志郎より私、山口龍彦がその職を引き継ぐことになりました。私は1993年から20年間副院長職にありましたので、引き継ぐことの準備はしてきたつもりでいましたが、いざその責任の重さを感じてみるとまだ力の不足を感じる次第です。

幸いなことに、当院は患者さん思いの素晴らしい職員に恵まれておりますので、個々の実力がいかんなく発揮されて、病院の理念である「安全かつ質の高い医療の提供」を行い、患者さま、ご家族さま、また地域の皆様の幸せのために大きくお役に立つ病院を実現してゆくこと、実現し続けることが私の使命であると思っております。微力ではありますが、力を尽くして参りますのでよろしくお願ひ致します。

なお、父は理事長職には留まってその任を果たすことになっており、外来も週に2回を受け持ってくれております。聖路加国際病院の日野原重明先生のようにまだまだ頑張ってくれることを願っています。

年の初めから、新築された南棟への外来部門、2階病棟の個室とナースセンター等の引っ越しがありました。多くの皆様のご協力で非常にスムーズに終えることができ、感謝しているところです。南棟新築工事は、病院の耐震化のために一部県からの補助をいただき行なっている事業です。必ずいつかはやってくると言われている東南海地震が来た時でも、安全な建物で院内にいる人が守られ、また津波による浸水があったとしても3階4階に逃げ込むことができます。当院は災害時の救護病院に指定していただいておりますが、その役割を果たす拠点となりうる建物が災害の生じる前に完成したことを嬉しく思っています。職員一丸となって災害時に力を発揮できるよう訓練にも力を入れて参ります。

これから、旧建物の取り壊しや、それに伴う付帯工事が残っています。騒音や出入りの不便などご迷惑をおかけ致しますが、4月末にはグランドオープンを迎える予定となっておりますのでご辛抱、ご容赦のほどお願いする次第です。

地域の皆様に信頼される病院づくりに頑張りたいと思っています。どうかこれからもよろしくお願ひ致します。



新築された南棟への外来部門



2階病棟の個室とナースセンター

## 緩和ケアレポート①

緩和ケア科 小栗 啓義

### 神々の国「出雲」での研究会に参加して。

「死について考えよう。」そんな研究会があることをご存じでした？

今回で37回目を迎える「日本死の臨床研究会年次大会」が11月2日、3日と島根県松江市で行われました。当院からも山口副院長、乾医師と私（小栗）が参加してきました。医師、看護師、介護士、理学療法士、ソーシャルワーカー、宗教家など様々な職種の方々と一般市民が職種の垣根を越えて死について、生きるということについて考える手弁当、ボランティアでの手作りの研究会です。今年もたくさんの人々が集いました。

今回のテーマは「つなぐこと、つながること」というテーマでした。命をつなぐ、人をつなぐ、いろんな“つながる”を考えさせられた会でした。

特別講演では山口副院長の司会で「元気な明日のために一がんに負けない」と題して女優の仁科亜希子さんが講演してくれました。子宮がん検診のコマーシャルでも知られる仁科さんですが、それ以外にも2つ、合計3種類のがんを経験して、今があるというお話を聴きしました。いまでも治療の副作用とつきあいながら、上手に人生を生きているお姿が印象的でした。（写真）

松江市までは片道6時間かかりましたが、有意義な時間でした。みなさんも時々立ち止まって、「生きる」ということ、「死ぬ」ということについて考えてみませんか？



実は、この死の臨床研究会の中国・四国支部会が高知緩和ケア協会と合同で今年（平成26年）5月18日（日）13時から高知県民文化ホール（グリーン）で講演会を予定しています。一般の方も是非ご来場ください。

## 緩和ケアレポート②

医療ソーシャルワーカー 山下 梓

### たこやきパーティーを開きました



12月の寒さ厳しくなり始めたころ、緩和ケア病棟では患者さんの「たこ焼きが好き」という声にお応えし、たこ焼きパーティを開催しました。

実はこの2日前、談話室で患者さんやご家族が集まっていたため、おやつでも食べようかという思いつきで、ホットケーキを作ってみんなで食べました。「美味しいね～久しぶりや！」「シロップを多めにかけてや～！」等、話が弾みます。その話の中で、「たこ焼きも美味しいでね、好きや」と言われる方が…。その声にみんなが「そうそう！たこ焼きしよう！」と賛同され、2日後には早速たこ焼きパーティが開催されたという経緯です。



たこ焼きを自分で焼くのは初めてという患者さんが1名、ご家族が3名、職員が1名。でもみんな上手に丸く焼けました。自分で焼いたたこ焼きは、また格別です。

ジュージューとたこ焼きが焼ける音と一緒に、みんなの笑い声と笑顔が溢れます。「次は、焼きとり？」「寒いきおでんやろう！」「ビールもつけないかんね！」楽しい話題はいつまでも尽きませんでした。

# 院内行事・院内研修会

## 通所リハビリクリスマス会

介護福祉士 佐野 栄治

平成25年12月17日に通所リハビリテーションこうせいで、クリスマス会が行われました。会の内容は、ハンドベルと「かさじぞう」の劇です。連日スタッフが特訓した成果もあり、ハンドベルはミスなく成功しました。「かさじぞう」もおなじみの話にアレンジを加えて利用者も皆様に楽しんでいた事ができました。次回も、利用者の皆様の期待に応じられるよう頑張っていきます。



## 選別トリアージ（PAT）研修

看護部長 岩本 泉

平成26年1月17日金曜日、17時30分より高知厚生病院4階大ホールにて災害医療地域連絡会（院内研修会）が開催されました。当院は、県から救護病院に指定されていますので有事の際には多くの負傷者が来院すると予測されます。このため日常より負傷者を選別するトリアージ訓練を学んでおくことが大切です。トリアージとは、より多くの負傷者を効率的に治療するため重症度により、緑（軽傷群Ⅲ）黄（待機的治療群Ⅱ）赤（最優先治療群Ⅰ）黒（治療対象外0）の4色のタグで選別することです。今回は、保健所の方とトリアージ訓練の経験豊富なインストラクターにご協力いただき全職員を対象に院内研修を行いました。

患者役の男性職員（事務職員、理学療法士、看

護師）とチューター（インストラクター、院内インストラクターは師長、主任、経験豊富な看護師等）が入念に打ち合わせを行い、指導を受け、多くの見学者の見守る中一生懸命実施しました。



選別トリアージ（PAT）は看護師の任務です。実施経験のある看護師も初めて実施する看護師も協力し合い大変有意義な研修となりました。今後は、さらに自己研鑽を積み、近隣の医療施設の方々とも相互に協力し合い救護病院としての責務を果たしていきます。参加して下さった皆様、寒い中遅くまで本当に疲れ様でした。

## 高知厚生病院 外来担当医

診療時間 午前 9時00分～12時30分(受付は12時15分まで)  
午後 1時30分～ 5時30分(受付は 5時15分まで)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	1診 計田香子	副院長 山口泰子	計田香子	計田香子	副院長 山口泰子	高知大医学部第2内科 谷口義典(隔週) 井上祐輔(隔週)
	午後	2診					
	午後	1診 計田香子			外来担当医	計田香子	(休診)
消化器科	午後	2診 小栗啓義					
	午前	1診 健診	吉本 忠	健診	吉本 忠	吉本 忠	吉本 忠
午後	1診 吉本 忠	吉本 忠	吉本 忠	吉本 忠	吉本 忠		(休診)
	午後	1診 岩津 理	理事長 山口継志郎	岩津 理	院長 山口龍彦	理事長 山口継志郎	岩津 理
整形外科	午後	1診 岩津 理	岩津 理	岩津 理	(休診)	岩津 理	(休診)
	午後	1診 院長 山口龍彦	院長 山口龍彦	小栗啓義		小栗啓義	
緩和ケア (予約診療)	午前	1診					
	午後	1診 院長 山口龍彦	院長 山口龍彦	小栗啓義		小栗啓義	(休診)
禁煙外来 (予約診療)	午前	1診					
	午後	1診 (14時～16時) 計田香子			(14時～16時) 計田香子		(9時～11時) 計田香子

※ 介護保険・要介護認定等…医師にご相談下さい

※ 通所リハビリテーション…月曜日～土曜日(ご利用に関しては、医師にご相談下さい)

※ リハビリテーション科…月曜日～金曜日の午前、午後と土曜日の午前中

※ はり治療…毎週火曜日と木曜日の午前中で予約制です

※ 緩和ケア相談…(予約制) ※ 緩和ケア外来…(予約制)

※ 禁煙外来…(予約制)

日曜・祝日・土曜午後 休診

ご予約に関しては  
病院受付までご連絡下さい

TEL:088-882-6205



当院は  
平成15年9月22日より  
日本医療機能評価機構  
認定病院となっています。



◆ 特定非営利法人  
日本緩和医療学会  
より認定研修  
施設として認定  
されました

◆ 厚生労働省より  
医師の卒後臨  
床研修施設の  
認定を受けまし  
た



新しい部屋に移って、右往左往しながら過ごしていますが、これからも地域の皆様のお役に立てるよう、日々努力していきたいと思います。今年もよろしくお願ひいたします。



高知厚生病院

〒781-8121 高知市葛島1丁目9-50 Tel.088-882-6205 Fax.088-883-1655  
ホームページ <http://www.kochi-koseihp.jp>